

舞鶴引揚記念館 令和3年度 第1回企画展
『太平洋戦争開戦80年 開戦と満州と抑留と』の開催について

今年には太平洋戦争（大東亜戦争）開戦から80年にあたります。真珠湾攻撃、マレー作成に始まったこの戦争は、終戦直前の満州侵攻へと続きシベリア抑留へとつながりました。

当館に収蔵している絵画や絵葉書を中心に開戦から終戦・抑留まで振り返り、ちばてつや氏など著名漫画家がみた開戦後の満州の姿をたどります。

1. 企画展名称

『太平洋戦争開戦80年 開戦と満州と抑留と』

2. 展示期間

令和3年4月17日（土）～ 令和3年7月4日（日）

※展示期間中の休館日：5月20日（木）6月17日（木）

3. 場所

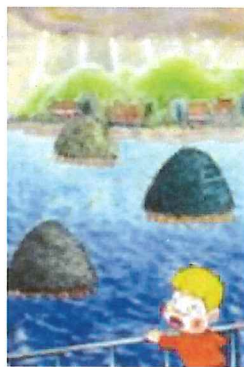
舞鶴引揚記念館 企画絵画展示室（企画展は無料。別途入館料が必要です）

4. 展示資料点数

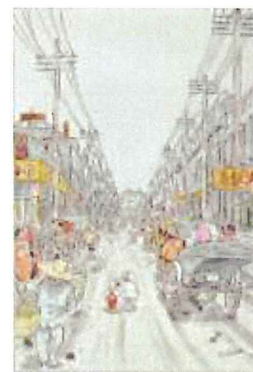
約45点

回想記録画および漫画さし絵16点、絵葉書16点、出征の旗10点、ほか

主な展示品



「はじめて見た日本は箱庭みたいにきれいだった」 赤塚不二夫氏絵画



「キョロキョロ、何かおもしろいものはないかな」ちばてつや氏絵画